

家屋の適正管理のお願い



★所有者の責務★

周辺の生活環境に悪影響を及ぼさないように適切な管理に努めなければなりません。

適正な管理をしましょう



- 定期的に家を周囲から点検しましょう。
- 郵便ポストは常に整理しておきましょう。
- 敷地内にゴミや壊れた自転車、家電等を放置しないようにしましょう。
- 庭木の手入れ、草むしりはこまめに行いましょう。
- 近隣住民（町会・自治会）と連絡が取りあえるようにしましょう。

家は大切な資産です。引き続き定期的に
点検・管理をしましょう！



老朽危険家屋になってしまう原因

- 経済的事情
補修、建替え、解体の費用がない。
建物を解体してしまうと固定資産税等が高くなる。
- 土地・建物の権利調整
借地権の関係から、借地料や土地利用について調整ができない。
- 相続問題
相続の意見がまとまらない。
相続人が確定できない、所在が分からない。
- 無接道宅地など
建築基準法上接道条件を満たさないため、建替え等ができない。

※ご家族・ご親戚と話し合い、将来の
負担にならないように準備しておきま
しょう。

適正な管理を怠ると



- 近隣への異臭・悪臭
- 樹木の繁茂による近隣への迷惑
- 不法投棄の恐れ
- 害虫や野良猫の棲み処
- 不法侵入やホームレスの侵入
- 放火や不審火の恐れ
- 台風や大雨などの通常の原因による飛散や倒壊の恐れ



老朽条例、建築基準法、空家特措法に基づき調査・指導

老朽家屋等審議会に諮問

